

2025年度 競技関係の申し合わせ事項

大分県小学生バレーボール連盟
競技委員長

この競技関係申し合わせ事項は、大分県小学生バレーボール連盟が主管または主催する大会に適用する。

(1) 県小連からの情報収集について

- ①チーム責任者や指導者は、県小連ホームページの定期的な閲覧やチーム宛メール等を
確認し情報収集に努めること。
- ②収集した情報は速やかにチーム関係者と共有すること。

(2) 県大会試合方法について

- ①参加チーム数と会場によって常任理事会の承認を得て決める。

(3) チーム登録と試合参加について

- ①男子チームで登録チームは、男子部門のみ参加可能。
- ②女子チームで登録チームは、女子部門のみ参加可能。
- ③混合チームで登録チームは、男子・女子・混合参加可能。

(4) チームの構成について

- ①最大12名とする。
- ②監督・コーチ・マネージャーは2チームを兼任することはできない。
- ③県外在住で今年度に「移籍登録」をした選手はベンチ登録選手の3分の1以内とする。
また、コート上には2名以内とする。ただし、県外在住選手でも前年度までに登録していればこの制限の対象外とする。
なお、監督は試合時に今年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

(5) 選手の参加について

- ①健康な状態で参加すること。

(6) ベンチの椅子および得点板とスコアラーの位置について

- ①ベンチの椅子、県の大会は最低3脚とする。
- ②得点板は、ファストレフェリー側の左側とする。
- ③スコアラーは、ファストレフェリーと反対側のスコアラーズテーブルの右側に座る。

(7) 混合部門の試合中のルールについて

- ①男子及び女子が1名以上入っていること。
- ②試合中のコート内は常に混合であること。
- ③混合でなくなった場合は、不法な選手交代として取り扱う。

(8) ベンチスタッフ登録について

- ①ベンチスタッフはMR Sを登録し指導者宣誓書を提出していること。

(9) 選手のベンチスタッフ登録について

- ①選手は、マネージャーとして登録できる。

※MR Sの該当選手を「選手兼マネージャー」にすることで登録可能。

(10) 大会当日の選手およびベンチスタッフの変更／追加について

- ①選手およびベンチスタッフの変更は「エントリー変更届」の提出すること。
- ②監督不在時は試合前にキャプテンが主審に許可を得ることによりコーチが代行できる。

(11) スターティングラインアップシートについて

- ①スターティングラインアップシートは本部で用意します。

(12) 大会会場での練習について

- ①カベ打ちや観客席に向かってボールを打ってのアタック練習はしないこと。
- ②全チームでの練習が許可されている場合は、コートを占有しての練習をしないこと。
- ③大会役員からの注意事項を守って使用すること。
- ④公式練習は単独3分または合同6分とし、試合前のトスで決定する。

(13) コート練習および公式練習について

- ①アリーナへの入場は緊急時を除いて選手、ベンチスタッフ、大会役員のみとする。
- ②チームは他コートへのボール侵入しないように配慮した練習を行うこと。

(14) 選手の競技服装について

- ①背番号は1～99とするが1～12が望ましい。(胸部が最小限10cm、背部が最小限15cmの高さのものを着用。番号の字幅は最小限2cmである。)
- ②番号は、ジャージの胸部と背部のそれぞれ中央に付けなければならない。番号の色と明るさは、ジャージと対照的でなければならない。
- ③ユニフォームは「ユニフォームの作製について(ホームページ参照)」に準じて作製したものであること。(JVA 公認企業ロゴのユニフォームを着用する)
- ④ユニフォームの袖の長さ…小学生では、ノースリーブの袖は認めていない。
ミズノ：キャップリーブ アシックス：フレンチリーブ はOKを出している。
- ⑤ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA・MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。

- ⑥ 都道府県名…都道府県名はシャツの袖に（袖が無い場合は背面襟下に）付けてもよい。大きさはチーム名より小さい（高さが低い）こと。
- ⑦ ジャージ、パンツ、ソックスは、チームで統一されていること。
ただし、パンツやソックスの多少の違っていてもよい。（競技委員長に確認）
※ショートソックスに関しては、くるぶしが常時かくれるものとする。
- ⑧ 混合チームは、男女が識別できるよう違うユニフォームの着用（番号重複不可）、識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスの色、などで区別できるようにすること。
- ⑨ アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首などからはみ出してはならない。
冬場（１０月～３月）の暖房のない体育館での試合では、半袖のユニフォームからアンダーウェアがはみ出してよい。但し、全員が同じ色であること。
- ⑩ ワイピング用タオルは、動きの邪魔にならないように身につける。

（１５）ベンチスタッフの服装について

- ① 上着は襟付きのものであること。ハーフパンツ等は不可とする。
- ② ベンチスタッフのウェアは公認企業のロゴ入りのものを着用し統一であること。
- ③ アンダーウェアは袖や裾、首などからはみ出してはならない。
冬場（１０月～３月）の暖房のない体育館での試合では、半袖のユニフォームからアンダーウェアがはみ出してよい。但し、全員が統一であること。
- ④ 選手の場合は、Ｔシャツ・短パンでも良い。また、アンダーウェアの着用も統一しなくてよい。
- ⑤ ベンチコート等の防寒着は着用してもよいが、試合前後の挨拶の時は脱いで行うこと。
なお、防寒着を脱いだ状態の服装は、統一であること。
- ⑥ 審判服（上下）、手袋、ネックウォーマー、帽子は禁止する。
- ⑦ チーム役員章は、左胸に常に見える状態で着用すること。

（１６）ベンチ等への持ち込み物について

- ① ドリンクケース、救急箱、ボール、ボールカゴ、上着入れなど試合に関係するもののみとする。
（ペットボトルは不可だが、スクイズボトルや吸引式のボトルでなくてもワンタッチ式の蓋付き水筒であれば問題ありません。ベンチスタッフも同様）
- ② キャンプカートは安全面、屋外の汚れを入れない観点から使用禁止
- ③ うちわ類は持ち込んでもよいがタイムアウト時のみ使用すること。（デカうちわは禁止）
- ④ チーム事情等により特別に持ち込みたいものがある場合は大会役員に許可を得ること。

（１７）試合での持ち込み物の保管について

- ① ドリンクケース、救急箱等はベンチの後ろやウォームアップエリアに置くこと。
- ② ボールカゴ等大きなものはウォームアップエリアまたはゲームエリア外に置くこと。
- ③ 車輪付きのドリンクケースは、フロア内では持って移動すること。
- ④ キャンプ等で使用されるキャリーワゴン(アウトドアワゴン)はアリーナへは持ち込まないこと。

(18) テクニカルタイムアウトについて

- ①通常の大会は第1、第2セットは11点目、第3セットは8点目に達したときに適用する。
 - ②夏の気温の高い時は、第1、第2セットは7点目および14点目に達したとき、第3セットは8点目に達したときに適用する。
 - ③テクニカルタイムアウトは選手健康観察のための時間であるため、指示や指導は行わないこと。
- ※「テクニカルタイムアウト規定の取り扱い（ホームページ参照）」を遵守すること。

(19) ベンチスタッフのマナーについて

- ①タオルを首にかけたりゲーム中にうちわであおぐ等のないよう気をつけること。
- ②強い口調での選手へ指導や審判ジャッジへの批判を行わないこと。

(20) 応援マナーについて

- ①応援は、ラリー終了から審判のサーブ開始迄とし、プレー中は静かにして下さい。
応援席から選手への指示・指導は禁止です
- ②応援幕は原則各チーム1枚とし、非常口の案内を隠す事は禁止とします。
- ③審判やラインジャッジの判定を批判しないこと。
- ④隣のコートの試合などの迷惑にならないような応援に心がけること。
- ⑤鳴り物(太鼓、ラッパ等の大音量を発生するもの)を使つての応援は禁止とします。
- ⑥メガホン(普通の物)をアリーナなどの大きい会場で使うことはOKです。
メガホン同士を叩く、手すりや建物を叩く等の行為は、禁止とします。
- ⑦フラッシュを使用したカメラ撮影。
- ⑧ビデオや携帯電話のバッテリーの充電、電気ポットの使用等、会場の電源を使用することは厳禁です。
- ⑨撮影したビデオ動画をYouTube、SNS等にアップすることは一切禁止します。
- ⑩タバコを吸う人は、決められた場所をお願い致します。(電子タバコ等も同じ扱いになります)

(21) その他

- ①代表者会議での資料や伝達事項、大会当日の監督会議での伝達事項および大会役員から状況に応じて発せられる伝達事項は必ずチーム関係者に共有しチーム関係者全員が遵守すること。

(22) 大会使用ボールについて

	偶数年度	奇数年度
男子／混合	ミカサ	モルテン
女子	モルテン	ミカサ